

最新設備のぞき見!



### 複合ビーム加工観察装置 (FIB-SEM)

ナノメートルレベル(距離感で例えるなら100km先の人の顔を判別できるような感覚!)で観察しながら、金属試験片の表面にビームを照射し加工を繰り返すことで立体的に観察することができる電子顕微鏡です。

### NEXTAフレンズ 参加者募集!

中高生のみなさんとNEXTAを繋げるネットワーク「NEXTA フレンズ」を立ち上げました。金属やものづくりに興味がある!アカデミックな体験をしたい!世界で活躍したい!そんな皆さんの参加をお待ちしています。

#### NEXTAってなに?

NEXTAの最新情報をお届け。金属をゆる〜く知るマンガも配信中!



#### NEXTAをもっと知りたい!

学生や教員の学習や研究の様子、卒業生の活躍など未来を広げる情報はここから!



### News 3

## NEXTAデザインの自動販売機が登場!

協同組合島根県鐵工会様の内陸倉庫新事務所が完成し、新しい事務所と倉庫に「次世代たたら協創センター支援型自動販売機」が設置されました。9月15日(水)にはお披露目式が開催され、協同組合島根県鐵工会の児玉理事長を始めとした役員の皆様、本学から服部学長、大谷理事、学生が参加しました。

この自動販売機の売上の一部は、本センターで学ぶ学生へのたたら奨学金として活用されます。NEXTAでは、ご支援いただいた協同組合島根県鐵工会様を始めとする地元企業、地域産業の活性化に貢献できるよう研究を進めてまいります。



### News 4

## 出雲高校の生徒39名がNEXTAを訪問

10月4日(月)、出雲高校の理数科2年生39名がNEXTAを訪問し、体験学習会に参加しました。NEXTAの概要説明とラボツアーの後、「材料の変形と破壊」や「焼結を体験してみよう」など7つのグループに分かれて体験学習が行われました。生徒達は初めて見る機器や金属材料に戸惑いながらも、熱心に参加し楽しんでいる様子が見られました。



# たたら通信

次世代たたら協創センター(NEXTA)の旬な情報をお届けします!

### News 1

## 材料工学特別コースの授業がスタート!



今年度から総合理工学部が開講された「材料工学特別コース」は、5つの学科(物理・マテリアル工学科、機械・電気電子工学科、物質化学科、知能情報デザイン学科、数理科学科)を横断する新しい教育コースで、材料工学を中心とした専門知識やグローバルで活躍できる英語によるコミュニケーション能力を身に付け、金属関連産業のイノベーションを担う人材を育成することを目指しています。

コースの教育プログラムとして、「NEXTA特別深化プログラム」「マテリアル×多分野プログラム」があり、この度「NEXTA特別深化プログラム」生として3名の学生が選ばれ、10月6日(水)より、プログラム生専用の科目「NEXTAセミナーI」の授業が始まりました。

次世代たたら協創センターでは総合理工学部と連携して材料工学分野の人材育成を進めます。

### [ VOICE ]

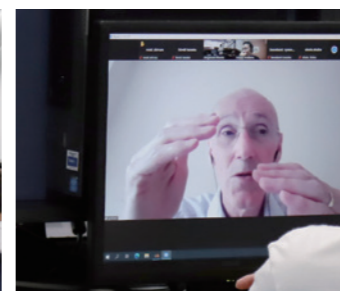


総合理工学部  
機械・電気電子工学科 1年  
宗接 莉公人

私は幼い頃から綺麗で丈夫な金属が大好きで、大学生になってもその気持ちは変わりませんでした。そんな金属に対する熱意を何かに役立てたいと考え、材料工学特別コースに参加しました。授業を通して、無限の可能性を持つ金属材料についてもっと知りたいです。

### News 2

## 耐熱材料について英語で学ぶweb授業を実施



9月6日(月)~9月10日(金)の5日間、耐熱材料について英語で学ぶ集中講義が行われました。

今回の講義は、NEXTAセンター長のロジャー・リード教授をはじめ、耐熱金属材料を専門とする教授陣が島根大学の学生のために収録したビデオ講義と、オンラインによる質疑応答や演習を組み合わせて実施されました。

講義終了後、グラハム・マッカートニー教授から「1週間とても熱心に取り組んで頂いた。将来、金属関連分野で活躍する人材となってほしい」とメッセージが送られ、学生からは「英語でかつ内容も高度だったため、ついていくのは大変だったが、イギリスの先生の講義を生で受講できたことはとても新鮮だった」などの感想がありました。